

紀中森林計画区

次期地域管理経営計画の検討方向

近畿中国森林管理局

次期森林計画の検討方向

- 個々の森林を重点的に発揮させるべき機能に応じて類型化し、**それぞれの機能類型ごとに適切な管理経営**を行います。
- 森林生物遺伝資源の保存等を目的とした「**保護林**」の適切な保護管理を行います。
- 国民参加による森林づくりへのフィールド提供**や**森林環境教育への支援**を行います。
- 路網、高性能林業機械、列状間伐**の3つを組み合わせた**低コストで効率的な間伐を推進**するとともに、**高齢級の人工林を主伐して再造林**を行って若返りを図り、多様で健全な森林整備を通して生産される**木材の計画的な供給**に取り組みます。
- また、森林共同施業団地においては、協定団体との連携を図りつつ、林業専用道の開設等、計画的な事業の実施に努めます。
- 安全で安心できる暮らしを確保することを目的とした**治山事業**を実施します。

現行計画は、別添を参照

【紀中森林計画区位置図】



有田市、湯浅町、広川町、
有田川町、御坊市、美浜町、
日高町、由良町、日高川町、
みなべ町、印南町

- 紀中森林計画区は、和歌山県中央部に位置し、内陸部に4団地が散在。
- 計画区の森林面積は約86千ha、そのうち国有林野は約2.3千ha（3%）。
- 国有林は有田川及び日高川の源流部に位置しており、98%が水源涵養保安林に指定され、水源涵養機能の発揮に重要な役割を果たしています。

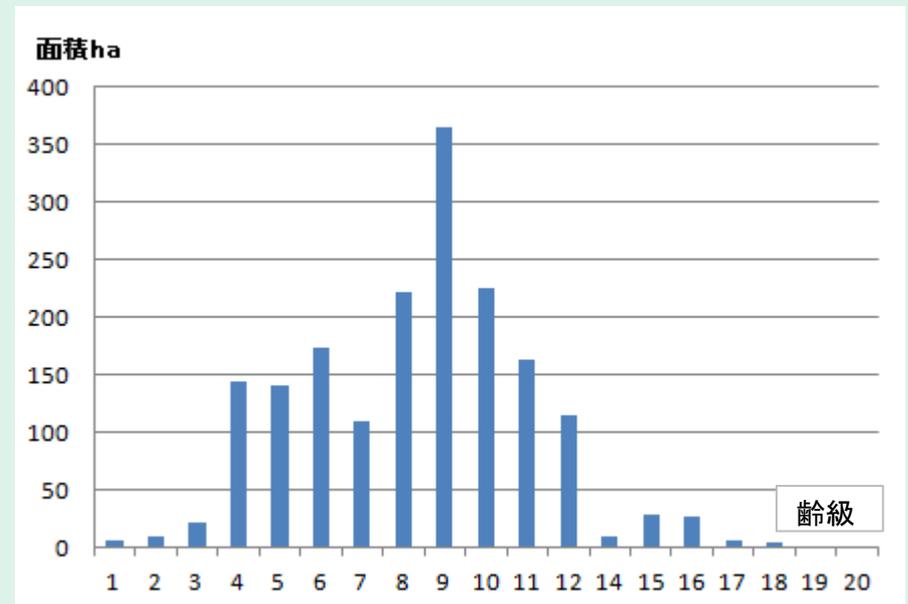
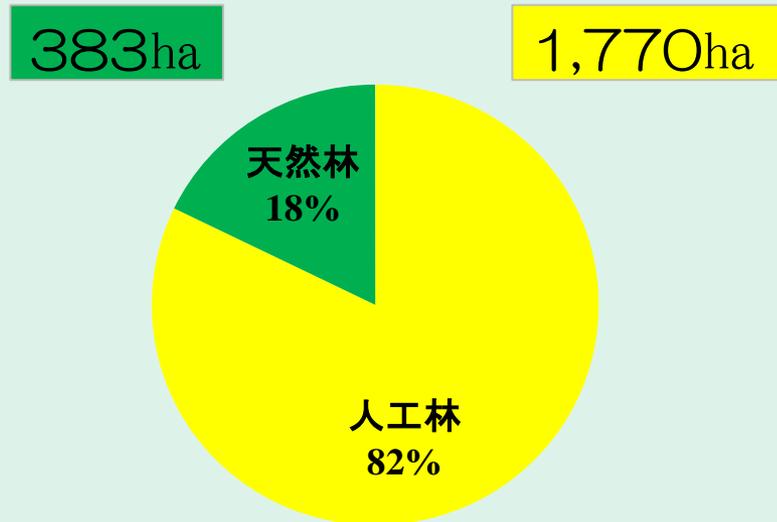
森林資源の状況

○人工林が82%、天然林が18%

○人工林の樹種割合はスギが46%、ヒノキが48%、アカマツ・クロマツが6%等

○人工林の齢級構成は9齢級に集中。

※齢級とは、森林の年齢を一定の幅(5年)をひとくくりにし、林齢1~5年生を1齢級、6~10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

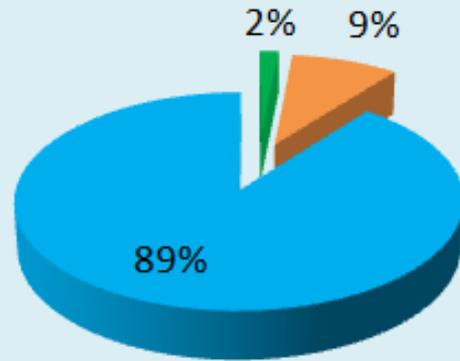


【人工林・天然林の面積割合】

【人工林齢級構成】

機能類型に応じた管理経営

○個々の森林を、重点的に発揮すべき機能に応じて、5つの機能類型（5タイプ）に区分し適切な管理経営を行っています。



- 山地災害防止タイプ
- 快適環境形成タイプ
- 水源涵養タイプ
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	37	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
快適環境形成タイプ	0	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	2,080	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林
自然維持タイプ	207	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	0	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林

国有林野の維持及び保全(自然維持タイプ)

○保護林

西ノ河林木遺伝資源保存林など2箇所64haの保護林を設定し、定期的にモニタリング調査を行い、林木の遺伝資源の保存に取り組んでいます。



西ノ河林木遺伝資源保存林(日高川町)



西ノ河ツガ・ブナ植物群落保護林(日高川町)

西ノ河林木遺伝資源保存林



西ノ河ツガ・ブナ植物群落保護林

種類	名称	概要	面積(ha)
林木遺伝資源保存林	西ノ河	南海型気候帯に属する高齢級のモミ・ツガ天然林を保護し、林木の遺伝資源を保存	44.53
植物群落保護林	西ノ河ツガ・ブナ	紀伊地方を代表するツガ・ブナの高齢級天然林の保護	19.25

林産物の供給等(水源涵養タイプ等)

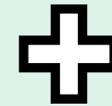
○木材の供給

路網、高性能林業機械、列状間伐等の3つを組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進し、多様で健全な森林整備を通して生産される木材の計画的な供給に努めています。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐等の導入



民有林と国有林との連携(水源涵養タイプ等)

○森林共同施業団地の設定

隣接した民有林と国有林が連携して路網の作設や間伐等の森林整備、間伐材の販売等を実施する「森林共同施業団地」を設定しています。

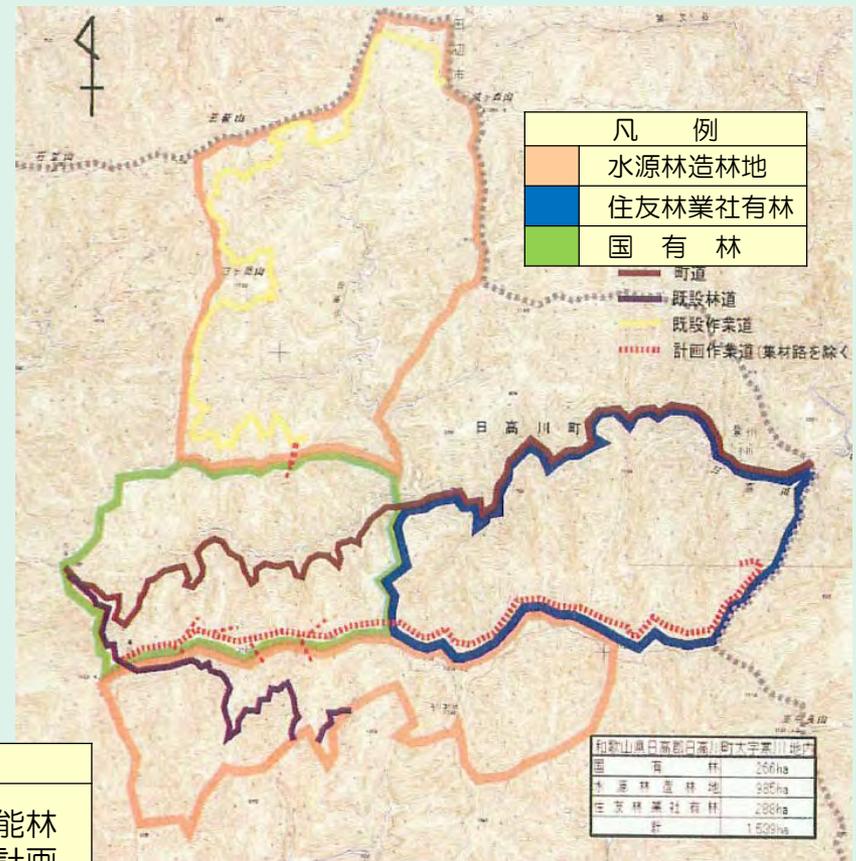


林業専用道現地検討会
西ノ河国有林
(日高川町)



森林整備(列状間伐)
西ノ河国有林
(日高川町)

美山地域森林共同施業団地位置図



団地名	面 積(ha)		連携した施業内容
美山地域	民有林	1,273	効率的な路網の配置と高性能林業機械との組合わせによる計画的な間伐の実施
	国有林	266	
	計	1,539	

林産物の供給等（水源涵養タイプ）

○文化財継承林

歴史的木造建造物を後世に守り伝えて行くためには、修繕用資材であるケヤキ・クスノキ等の大径長尺材が不足しています。このため、将来の修繕用材の供給に備えて文化財継承林を設定しています。



名称	面積(ha)	備考
文化財継承林	0.20	対象樹種：ケヤキ

国民参加による森林の整備(水源涵養タイプ)

○遊々の森

地域のニーズに対応した森林・林業に関する技術の開発・普及や国民による国有林野の積極的な整備・利用を推進するため、国有林野をフィールドとして積極的に提供しています。



名称	面積(ha)	備考
川又遊々の森	0.31	川又国有林(印南町)

主要事業に関する事項（平成23年度～27年度）

・伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
13,342	38,932

・更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
36.52	0.37

・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
126.57	12.99	-

・林道

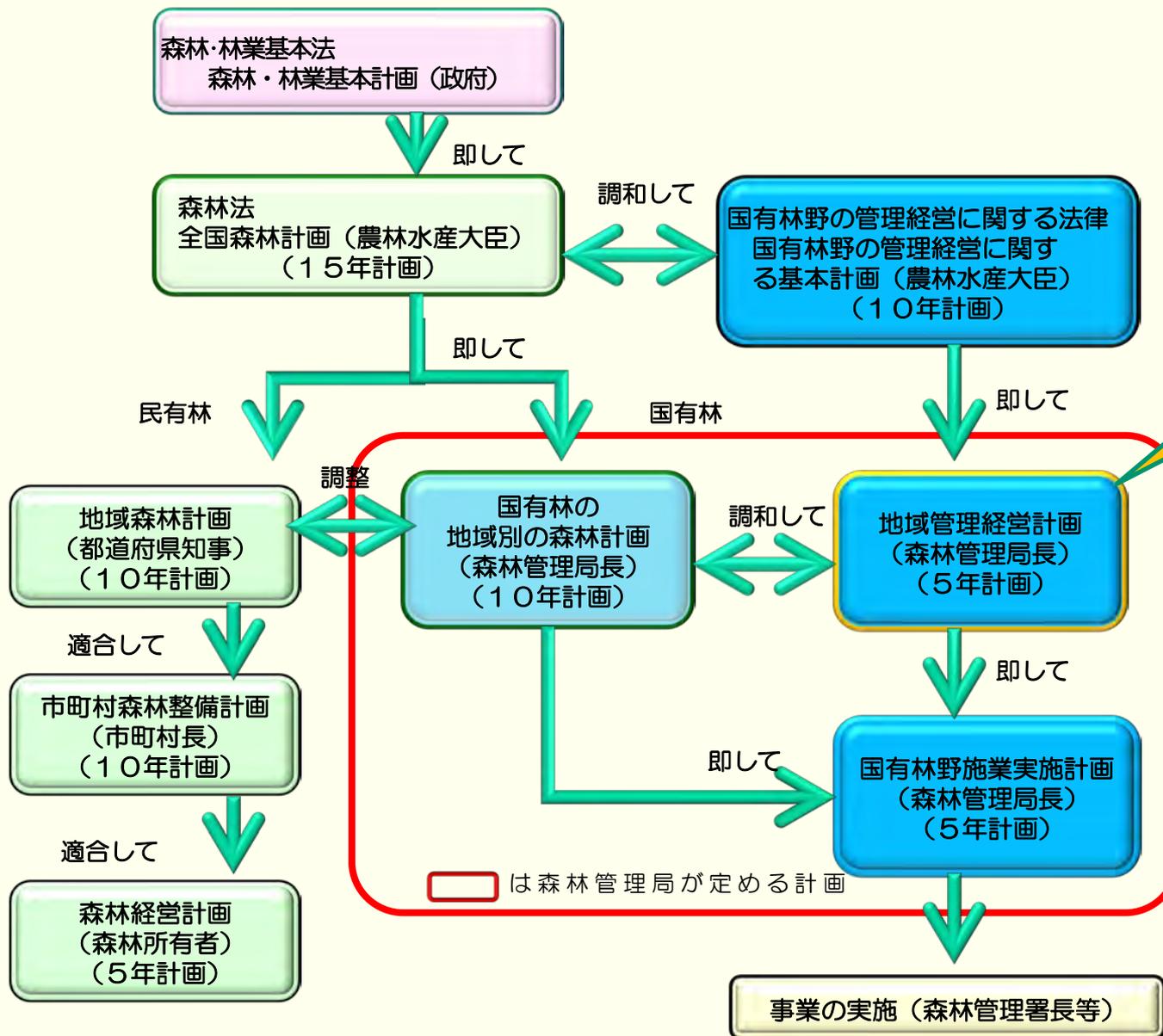
現行計画量		
	箇所数(箇所)	延長(m)
開設	6	8,768
改良	-	-



健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	23
保安林整備 (ha)	45.63



国民の森林である国有林野について、公益的機能の維持増進を旨とした管理経営の基本事項を定める「5年間」の計画です。

○ 森林計画は全国に158ある計画区という単位ごとに作成されています。

○ 近畿中国森林管理局では管内の40計画区※について順次計画を作成し、それに基づいて国有林の管理経営を行っています。

※地域管理経営計画・国有林野施業実施計画の対象は38計画区